

ともだちいっぱい えがおいっぱい こうなんようちえん



幼稚園だより



令和4年度 12月号
港区立港南幼稚園
園長 村上 恭子

園庭で子どもたちが遊んでいると、風が吹いて木の葉が勢いよく舞いながら落ちてきました。動き回っていた子どもたちも教師も立ち止まり、その様子に注目していました。空気の冷たさを感じる冬の季節になりました。

登園後、支度を済ませ、園庭に集まってくるのも早くなってきました。3学年が顔を合わせ、一緒になって、リズムや体操をしています。体を動かすことを楽しむだけでなく、園全体でつながりを感じながら過ごす時間になっていて、他の場面での関わりにもつながっています。この時間の名前を、子どもたちや教師で何にしようかと考えを出していましたが、「げんきっこタイム」にすることにしました。「ともだちいっぱい えがおいっぱい こうなんようちえん」の「げんきっこ」たちの豊かな時間にしていきたいです。

11月の作品展には、保護者の皆様、保育園や小学生、地域の方に見に来ていただきました。ありがとうございました。日々子どもたちの遊びの中の表現活動の一端を見ていただきました。一人ひとりがのびのびと自分の表現を楽しんでほしいと、各学年実態に合わせて経験を積み上げています。5歳児は、学年で考えを出し合い、グループの友達と動物を作り、「こうなんわくわくどうぶつえん」を開園しました。友達と考えを出し合い、伝え合って作り上げていく中で、自分の考えを相手に分かるように伝えること、友達の考えも聞くこと、友達の考えと調整すること、分担したり手伝い合ったりして進めていくことなど、いろいろな学びがありました。そのような経験ができるように教師は環境を用意したり、援助したりしてきました。作品(動物)の見せ方、遊び方なども考えていて、場を作っていくところでも工夫がありました。どの学年の子どもたちも自分の作品を見てもらってとても満足そうでした。親子で作品展を見学するとき、お家の方が子どもたちの作品のすばらしさや楽しさを子どもたちに伝えていただいている姿を見てとてもうれしかったです。認めや励ましの言葉が、子どもたちが充実感や意欲をもつことにつながります。



「こうなんわくわくどうぶつえん」



港区立港南幼稚園
〒108-0075
港区港南4-3-27
Tel03(3471)7347

港南幼稚園ホームページ 港南幼稚園 Twitter

